



〒975-0031  
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地  
 TEL:(0244)26-1314  
 FAX:(0244)26-1318  
 E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

## 令和 5 年度域内学力向上推進研究協議会

- 日 時：令和5年12月1日（金）13：15～16：00
- 会 場：万葉ふれあいセンター
- 参加者：相双域内の小・中、義務教育学校の教員、市町村教育委員会指導主事 合計55名
- 内 容：① 講義「『ふくしま学力調査』の結果を踏まえた授業改善の方策」  
 ② 「ふくしま学力調査」の結果から、学力が伸びた児童生徒の割合が高い学校の実践発表  
 相馬市立中村第一小学校 広野町立広野中学校  
 ③ 研究協議「各校における学力向上及び授業改善の取組と課題について」  
 ④ 講義「主体的・対話的な学びと授業の充実について」

### 【研修のまとめ】

- ふくしま学力調査の結果から、相双地区の傾向として上位、下位層の学力の伸びが良好であるのに対して中位層の伸びが少ないことが挙げられる。
- 各学校においては分析ツールを活用し、詳細な分析結果から実態を捉え、授業の質の向上や学級集団づくりに生かしていくことで児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばすことが望まれる。
- 国語科では、言葉を投げどころとする言語活動の設定、評価方法の工夫・改善等を、算数・数学科では、ゴールからの授業構想、学びの質を高めるコーディネート等を視点として授業改善に取り組んでほしい。
- 教師主導の画一的な教え込みの授業から、学習者主体の「互いの言葉や考えを受け止め合い、対話をしながら考えを深める授業」へと転換させる必要がある。

### 研修者の感想

- 講義で教えていただいた「どのように評価するかで授業は変わる」という言葉が印象に残った。この言葉を大切にして授業改善に努めていきたい。
- ふくしま学力調査の結果について、分析ツールを活用すると個人の伸びが把握できることが勉強になった。個別最適な学びの実現のために一人一人の伸びを把握することは非常に重要だと思った。
- 講義や実践発表から、教師が単に教えるのではなく、児童生徒同士が学び合ったり、探究し合ったりすることで、よりよい学びにつながる事が分かった。今回の学びを持ち帰り、学校で共有していきたい。
- 学校の実態にしっかりと目を向け、対話をしながら考えを深める授業へと向かっていきたい。

